

# 英語圏からアジアへの関心の高まりをとらえ特色ある日本旅行で顧客を獲得

## 会社概要



### 会社名

インサイド・トラベル・グループ・リミテッド  
(日本支店、日本国内でのサービス  
ブランド名:インサイドジャパン・ツアーズ)

### 親会社

Inside Travel Group Ltd.  
(イギリス)

### 進出時期・地域

2006年 愛知県名古屋市

### 進出形態

営業拠点

### 他の国内拠点

なし

### 主な事業内容 自社の強み

主に日本への個人旅行やグループツアーを提供する旅行会社。英語圏の顧客に対して旅行企画や交通・宿泊などの現地サポート業務を担い、有名観光地だけではないユニークな日本観光を提供できることが強み



## 進出の背景・目的

- 2000年にイギリスで日本専門の旅行会社としてインサイドジャパン・ツアーズ・リミテッド（現Inside Travel Group Ltd.）を設立。
- 当初は日本への旅行客に対する手配業務は外部（現在の日本支店長などの個人や、その他の事業者）へ委託していたが、日本に関心を持つ旅行者の増加により、これらの手配業務を自社で行う必要性が高まったため日本支店設置を検討。
- 二大観光地である東京・京都への交通アクセスの良さや、オフィス賃料等の条件の良さ、創設者がグレーター・ナゴヤ地域での勤務経験があったことなどから、名古屋市での日本支店設置となった。

2006

## 進出後の成果

- 日本支店開設後20年で従業員は当初の3名（2006年）から85名（2026年）に増加。イギリス以外の英語圏からの顧客も得てコロナ禍を乗り越え成長を続けている。
- 愛知県への同社取り扱いの旅行者は前年比で65%増加。
- 2013年からは日本以外のアジア圏への旅行の取り扱いを開始。東南アジアやインド、韓国などアジア全域に範囲を広げている。

2016

## 地域への貢献

- 愛知県犬山市など、グレーター・ナゴヤ地域の自治体との情報交換を行い、地域の魅力が体験できる旅行を企画・提案することで、観光を通じたグレーター・ナゴヤ地域の魅力発信に貢献している。
- 日本支店では「サステナビリティチーム」によるオーバーツーリズム対策に力を入れている。特に愛知・青森・富山・山口・長崎の5県の魅力を積極的にPRし、東京・京都以外の幅広い地域への観光客の送り込みを図っている。

2025

## 今後の展望

- 日本以外のアジア圏への旅行商品も増えており、将来的にはそのオペレーション業務を含め日本支店で担っていくことを検討。
- 持続可能性をビジネスモデルの中心に据え、海外からの観光を通じた地域社会への貢献を目指していく。

将来